第 22 回認知神経科学会学術集会プログラム（7 月 29 日）

第 1 日目（7 月 29 日　土曜日）　慶應義塾大学三田キャンパス　北館

9 : 30 ～ 9 : 35　**開会挨拶**

9 : 35 ～ 10 : 20　**教育講演 I**

座長 : 板東　充秋（都立神経病院　脳神経内科）

脳病理からみた超高齢者

髙尾　昌樹（埼玉医科大学国際医療センター　神経内科・脳卒中内科）

10 : 30 ～ 11 : 30　**招待講演**

座長 : 杉下　守弘（王子こころのクリニック）

知能の PASS 理論に基づく認知アセスメント

岡崎　慎治（筑波大学人間系）

13 : 00 ～ 14 : 00　**特別講演**

座長 : 加我　君孝（東京医療センター　臨床研究センター）

動物における共感と共通経験

渡辺　茂（慶應義塾大学）

14 : 10 ～ 16 : 10　**シンポジウム I 「神経心理学の脳卒中における貢献」**

座長 : 今福　一郎（横浜労災病院　神経内科）

西川　　隆（大阪府立大学大学院　総合リハビリテーション学研究科）

1. 脳卒中急性期と神経心理学 ― 症候-病巣不一致時の考え方 ―
   稲富　雄一郎（済生会熊本病院　神経内科）
2. 脳卒中亜急性期～慢性期と神経心理学
   東山　雄一（横浜市立大学附属病院　神経内科学・脳卒中医学）
3. 神経心理学を活かした超音波検査と脳卒中教育体制
   濱口　浩敏（北播磨総合医療センター　神経内科）
4. 神経心理学が脳卒中診療にはたす役割
   今福　一郎（横浜労災病院　神経内科）

17 : 35 ～ 18 : 20　**教育講演 II**

座長 : 山口　修平（島根大学医学部　内科学講座内科学第三）

聴覚刺激列の統計学習の神経生理学的研究

湯本　真人（東京大学大学院　病態診断医学講座・
東京大学医学部附属病院　てんかんセンター）

第 1 日目（7 月 29 日　土曜日）慶應義塾大学三田キャンパス　北館 3 階大会議室

11 : 30 ～ 12 : 10　**理事会**

12 : 10 ～ 12 : 40　**評議員会**

第 1 日目（7 月 29 日　土曜日）慶應義塾大学三田キャンパス　北館

16 : 20 ～ 17 : 30

ポスターセッション I

座長：福井　俊哉　（かわさき記念病院）

I-01　模倣動作の理解に障害を示した意味認知症の 1 例
[1)]虎の門病院　神経内科
[2)]文京認知神経科学研究所
○角元　利行[1)]、神崎　真実[1)]、内田　貴康[1)]、前田　明子[1)]、
上坂　義和[1)]、武田　克彦[2)]

I-02　地域在住高齢者における意味記憶課題の成績：田尻プロジェクトデータベースの後方視的検討
東北大学 CYRIC 高齢者高次脳医学
○吉田　瑞、目黒　謙一

I-03　正常圧水頭症におけるシャント術後の認知機能の改善について
[1)]柏たなか病院水頭症センター
[2)]文京認知科学研究所
○小野内　健司[1)]、高木　清[1)]、武田　克彦[1,2)]

I-04　頭部外傷による意識障害が甲状腺末で改善し、興味ある書字障害をきたした 1 例
[1)]医療法人緑会たなかクリニック
[2)]榊原温泉病院　言語室
[3)]榊原温泉病院　内科
[4)]かとうクリニック
○田中　裕[1)]、中村　貴洋[2)]、野田　悦生[3)]、南　信行[3)]、加藤　保司[4)]

I-05　左側頭葉下部を含む脳梗塞に対して血栓溶解療法施行後に、漢字に強い読み書き障害を認めた 59 歳男性例
[1)]東京大学医学部附属病院神経内科
[2)]横浜労災病院
○神澤　彩[1)]、小玉　聡[1)]、今福　一郎[2)]、間野　達雄[1)]、辻　省次[1)]

I-06　視覚失認を生じた Trousseau 症候群の一例
独立行政法人地域医療機能推進機構　東京高輪病院
○津本　学

I-07　後頭葉病変の障害部位による臨床症状の相違
[1)]大森赤十字病院
[2)]国際医療福祉大学大学院　修士課程
[3)]国際医療福祉大学　医学部　生理学教室
○伊藤　香織[1,2)]、後藤　純信[3)]、小山　智生[1)]

I-08　半側空間無視患者における心的数線の検討
東八幡平病院
○諸冨　隆、京谷　慧美、田中　縁里、及川　忠人

18 : 30 ～ 20 : 30　懇親会（北館 1 階　ファカルティクラブ）

第 22 回認知神経科学会学術集会プログラム（7 月 30 日）

第 2 日目（7 月 30 日　日曜日）慶應義塾大学三田キャンパス　北館

09 : 30 ～ 10 : 15　**教育講演 III**

座長 : 武田　克彦（文京認知神経科学研究所）

脳損傷からみたヒトの視・空間認知機能のしくみ

鈴木　匡子（山形大学大学院医学系研究科　内科学第三講座神経学分野）

10 : 20 ～ 12 : 20　**シンポジウム II 「神経心理学的検査」**

座長 : 相原　正男（山梨大学大学院総合研究部）

林　洋一（いわき明星大学）

1. 心理学者からみた神経心理学的検査
   山下　光（愛媛大学教育学部）
2. 小児神経学領域における神経心理検査
   荻野　竜也（中国学園大学子ども学部）
3. てんかん外科治療前後での神経心理学的検査
   足立　耕平（長崎純心大学人文学部）
4. 精神疾患を対象にした神経心理学的検査の有用性
   松井　三枝（金沢大学国際基幹教育院）

13 : 30 ～ 13 : 50　**総会**

15 : 00 ～ 15 : 45　**教育講演 IV**

座長 : 本村　暁（行橋記念病院）

精神科の立場からみた高次脳機能障害 : アパシー、脱抑制、遂行機能障害

村井　俊哉（京都大学大学院医学研究科　精神医学）

15 : 45 ～ 15 : 50　**閉会挨拶**

第 2 日目（7 月 30 日　日曜日）慶應義塾大学三田キャンパス　北館 3 階大会議室

12 : 30 ～ 13 : 30　**ランチョンセミナー**

座長 : 今福　一郎（横浜労災病院　神経内科）

共催 : エーザイ株式会社

物忘れ外来に潜む高齢者初発てんかんについて

塩﨑　一昌（横浜市総合保健医療センター　地域精神保健部長）

第 2 日目（7 月 30 日　日曜日）慶應義塾大学三田キャンパス　北館

14 : 00 ～ 15 : 00

ポスターセッション II

座長 : 金村　英秋（山梨大学小児科）

II-01　快・不快及び注意に関わる前頭葉機能の側方性～脳波周波数解析による検討～

[1)]山梨大学医学部小児科

[2)]山梨県立あけぼの医療福祉センター

[3)]山梨大学大学院総合研究部

○青柳　閣郎[1,2]、後藤　裕介[1]、石井　佐綾香[1]、大山　哲男[1]、
金村　英秋[1]、相原　正男[3]

II-02　聴覚統計学習の難易度にともなう脳磁場応答

[1]福島県立医科大学
[2]東京大学医学部附属病院
[3]Max Plank Institute for Human Cognitive and Brain Sciences

○岡野　智子[1,2]、大黒　達也[3]、宇川　義一[1]、湯本　真人[2]

II-03　地域在住高齢者における実行機能とアパシーの関連 ― 安静時脳活動による検討

島根大学医学部神経内科

○川越　敏和、小野田　慶一、山口　修平

II-04　視空間性ワーキングメモリー課題における背外測前頭前皮質の活動の発達的変化 : 近赤外分光法による検討

[1]国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所
[2]常葉大学　教育学部
[3]東京学芸大学大学院　連合学校教育学研究科
[4]東京学芸大学　教育学部

○鈴木　浩太[1]、北　洋輔[1]、大井　雄平[1,2,3]、奥村　安寿子[1]、
奥住　秀之[4]、稲垣　真澄[1]

II-05　Landau-Kleffner 症候群（LKS）の発話の特徴 ― 先天性難聴者と健常者との比較 ―

[1]国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所　知的障害研究部
[2]医療法人財団　神尾記念病院
[3]東京都立東部療育センター　小児神経科

○中村　雅子[1]、加我　牧子[1,3]

II-06　発達評価・アンケート調査における自由記述回答に対する計量テキスト解析の有用性 ― コホートデータを用いて ―

[1]東京大学大学院教育学研究科
[2]鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター
[3]長野県立こども病院

○黒宮　寛之[1]、儀間　裕貴[2]、渡辺　はま[1]、中村　友彦[3]、
多賀　厳太郎[1]

15 : 00 ～ 16 : 00　**ポスター撤去**